

国立大学法人東京外国語大学 第7回経営協議会議事要旨

I. 日 時：平成17年10月4日（火） 10:00～12:00

II. 場 所：如水会館 松風の間

III. 出席者：(1)委員：明石委員、大和委員、川村委員、中山委員、吉永委員、池端委員、橋本委員、小林委員、立石委員、内堀委員、横田委員、望月委員
(以上12名)

(2)陪席者：田多井監事、松田監事、宮崎理事、亀山学長特別補佐、栗田学長特別補佐、林学長特別補佐 外

IV. 議 案：1 教員の定年制について
2 今後の財政運営について
(1) 平成17年度人事院勧告への対応について
(2) 人員削減計画について
(3) 剰余金、予備費等について

V. 報告事項：1 新運営組織について
2 平成16年度に係る業務の実績に関する評価の結果について
3 平成18年度概算要求について
4 現代的教育ニーズ取組支援プログラム採択について
5 国際学術戦略本部について
6 大学基金の設立について
7 保護者への説明会について

VI. 配付資料：(1) 国立大学法人東京外国語大学経営協議会委員名簿
(2) 国立大学法人東京外国語大学第6回経営協議会議事要旨
(3) 教員の定年延長について（案）
(4) 平成17年度人事院勧告の要点
(5) 人員削減シミュレーション

- (6) 平成17年度予備費について
- (7) 平成17年9月からの運営組織
- (8) 国立大学法人東京外国語大学の平成16年度に係る業務の実績に関する評価結果
- (9) 平成18年度収入・支出概算要求書
- (10) 平成17年度現代的教育ニーズ取組支援プログラム選定取組の概要及び選定理由
- (11) 国際学術戦略本部（OIAS）について
- (12) 「寄付基金」創設について
- (13) 東京外国語大学学生後援会・東京外国語大学主催「保護者への説明会」プログラム

議事に先立ち、池端学長から、9月1日付け再任の挨拶の後、新たな任期に伴う、学外委員及び学内委員の紹介と大学陪席者の紹介があった。

VII. 議 案

(1) 教員の定年制について

学長から、配布資料に基づき、教員の定年延長について説明があり、審議の後、これを承認した。

なお、学長から、今後細部を詰めて実施したいとの発言があった。

(2) 今後の財政運営について

1) 平成17年度人事院勧告への対応について

事務局長から、配付資料に基づき、平成17年度人事院勧告について説明があり、審議の後、平成17年度給与規程の改正については、人事院勧告に準拠することを承認した。

なお、学長から、平成18年度から実施される「給与構造の改革」については、次回提案したいとの発言があった。

2) 人員削減計画について

事務局長から、配付資料に基づき、人員削減計画について説明があり、審議の後、これを承認した。

なお、学長から、今後、細部を調整しながら実施したい旨発言があった。

3) 剰余金、予備費等について

学長から、平成16年度剰余金は財務省協議の段階である旨報告の後、配布資料に基づき、平成17年度予備費について説明があり、審議の後、これを承認した。

VIII. 報告事項

(1) 新運営組織について

学長から、配付資料に基づき、平成17年9月より新執行部が発足するに当たって、室組織を

再編し、大学運営体制の充実を図った旨報告があった。

(2) 平成16年度に係る業務の実績に関する評価の結果について

栗田学長特別補佐から、配付資料に基づき、平成16年度に係る業務の実績に関し、国立大学評価委員会の評価が概ね良好であった旨報告があった。

(3) 平成18年度概算要求について

事務局長から、配付資料に基づき、平成18年度概算要求について、文部科学省から財務省へ提出された旨の報告があった。

なお、事務局長から、施設費として大学用地の購入を概算要求しており、認められると平成18年度で全ての土地が大学の所有になるとの報告があった。

(4) 現代的教育ニーズ取組支援プログラム採択について

林学長特別補佐から、配付資料に基づき、「e-日本語－インターネットで広げる日本語の世界－」の取り組みが、現代的教育ニーズ取組支援プログラムに採択された旨報告があった。

(5) 国際学術戦略本部について

宮崎理事から、配付資料に基づき、9月1日に設置した国際学術戦略本部の機能と組織について報告があった。

(6) 大学基金の設立について

橋本理事から、配付資料に基づき、大学基金を設立し、募集する方向で検討している旨報告があった。

(7) 保護者への説明会について

小林外国語学部長から、配布資料に基づき、外国語学部2・3年生を対象に保護者への説明会を開催し、好評であった旨報告があった。